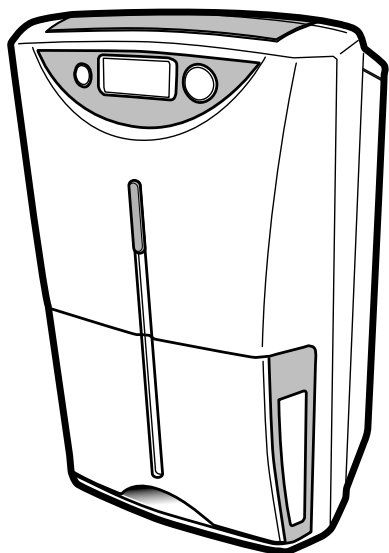
CORONA

コロナ除湿機

取扱説明書

シー ディー エイチ
CD-H1812
CD-H1012

もくじ

このたびは、コロナ除湿機をお買いあげいただきましてありがとうございました。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、それぞれの性能を十分にお心得になったうえで正しくお使いください。
なお、お読みになった後もお使いになる方がいつでも見られる所に「保証書」とともに大切に保管してください。

この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed and manufactured for use only in Japan. In another country which differs in voltage and frequency of the power supply from Japan, this product cannot be used and any after-sales service is not available.

仕　様

(50/60Hz)

型　式		CD-H1812	CD-H1012
電　源		交流　100V　50／60Hz	
除湿能力　（L／日）		16.0／18.0	9.0／10.0
消費電力　（W）		330／380 （ヒーター併用時 830／880）	210／220 （ヒーター併用時 710／720）
除湿可能面積の目安	木　造	33m²(20畳)／38m²(23畳)	19m²(11畳)／21m²(13畳)
	プレハブ	51m²(31畳)／57m²(35畳)	29m²(17畳)／32m²(19畳)
	鉄　筋	67m²(40畳)／75m²(45畳)	38m²(23畳)／42m²(25畳)
排水タンク容量		約6.2Lで自動停止	
総　質　量　（kg）		14.2	12.0
外形寸法（高さ×幅×奥行）(㎜)		590×365×270	
付属部品		ウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルター（1枚）	

■除湿能力は室温27℃、相対湿度60％を持続する室内で運転したときの１日あたりの数値です。
■除湿可能面積の目安は、日本電機工業会規格（JEM規格）に基づいた数値です。
■待機電力は約１W(ワット)です。
■製品は改良のため仕様の一部がかわることがあります。
■長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

株式会社 コロナ

1 安全上のご注意（必ずお守りください）

●ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

○表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	〝取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されること〟を示します。
⚠注意	〝取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されること〟を示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

○図記号の説明

図記号	図　記　号　の　意　味
⃠	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
●	指示する行為を強制（必ず守ること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

安全に使っていただくために

⚠警告

電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根もとまで確実に差し込む
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
必ず守る

電源コードの途中での接続、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線はしない
感電や発熱・火災の原因になります。
禁止

電源コードは折ったり、束ねたり、引っ張ったり、重い物をのせたり、加熱や加工したりしない
電源コードが破損して、感電や発熱・火災の原因になります。
禁止

吹出口、吸込口に指や棒および紙など燃えやすい物を入れない、スイングしているルーバーにさわらない
内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になります。
また、ヒーターが発熱しておりますので、やけどや発火のおそれがあります。
禁止

発熱器具の近くに置かない
樹脂部分が溶けて引火する原因になることがあります。
火気禁止

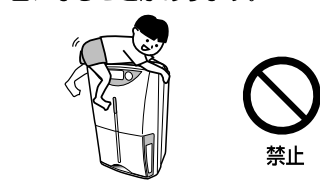
交流100V以外で使わない
定格以外の電圧で使用すると感電や火災の原因になります。
禁止

運転中に、電源プラグを抜いて停止しない
感電や火災の原因になります。
禁止

スプレーなどの缶を除湿機の近くに置かない
爆発や火災の原因になります。
禁止

⚠注意

除湿機を水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器をのせない
除湿機内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や漏電火災の原因になることがあります。
禁止

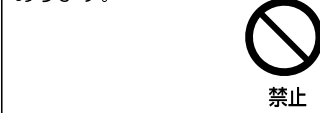
除湿機の上にのったり、腰掛けたりしない
落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。
禁止

吹出口や吸込口をふさがない
風通しが悪くなり発熱・発火の原因になることがあります。
禁止

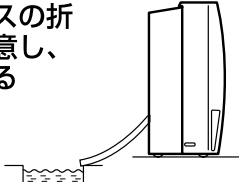
お手入れのときは必ずスイッチを「停止」にし、プラグも抜く
内部でファンが高速回転しておりますので、ケガの原因になることがあります。
プラグを抜く

別荘など無人で長時間連続で使用するときは、特にフィルターや排水ホースなどを定期的に点検する
過熱や水もれの原因になることがあります。
必ず守る

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になることがあります。
ぬれ手禁止

長期間使用しない場合は安全のため電源プラグをコンセントから抜く
感電や漏電火災の原因になることがあります。
プラグを抜く

除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない
健康を害する原因になることがあります。
禁止

除湿機からの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。
禁止

移動するときは必ず運転を停止し、排水タンクの水をすて除湿機を傾けない
水もれして家財などをぬらしたり、漏電によって感電や火災の原因になることがあります。
必ず守る

設置について

⚠注意

屋内専用なので、直射日光のあたる場所・雨風のあたる場所で使用しない

過熱や感電・漏電火災の原因になることがあります。

美術品や学術資料などの保存など、特殊用途には使用しない

保存品の品質低下の原因になることがあります。

水のかかりやすい場所で使用しない

感電や漏電火災の原因になることがあります。

油・可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない

万一もれて除湿機の周囲にたまると、発火の原因になることがあります。

水平で丈夫な場所で使用する

ご使用中に除湿機が倒れると水もれして家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。

薬品を扱う場所で使用しない（病院、工場、実験室、美容院 その他）

空気中に溶けた薬品や洗剤により除湿機が劣化し、ひび割れや水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。

排水ホースを使用する場合は、ホースの周囲が氷点下にならないようにする

ホース内部の水が凍結し、除湿機内部の水が室内に水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。

除湿機の吹出口からは条件により約70℃の温風が出る場合があります。

熱影響を受けるものは、除湿機の近辺には置かないでください。変形、変色の原因になることがあります。

押し入れ・家具のすきまなど狭い場所で使用しない

風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。

連続排水する場合はホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水するようにする

水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。

修理について

⚠警告

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜き、修理を依頼する

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。

修理は、お買いあげの販売店またはコロナサービスセンターに依頼する

修理に不備があると感電・火災などの原因になります。

2 知っておいていただきたいこと

■運転可能な部屋の温度について

- 運転可能な部屋の温度は1℃～40℃です。
  ただし、部屋の温度が35℃を超えると、除湿機内部の温度が上がるため、保護装置がはたらき運転できないことがあります。
  また、氷点下の場合は除湿した水が凍りつくため除湿できません。

（湿度60%の場合）

部屋の温度（℃）	0	5	10	15	20	25	30	35

（グラフ：除湿量（L／日）0～25、60Hz・50Hz）

■除湿量について

- 温度が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。また、同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量は減ってきます。
- ルーバーが上向きのときに除湿量は最大になります。

■霜取り中は風が出ません。

- 部屋の温度が約18℃以下になると、冷却器に霜が付きますので霜取り運転をおこないます。
  霜取りは約1時間に1回、約5分～10分程度です。

■運転中は室温が多少上昇します。

- 除湿機は冷房機ではありませんので、部屋を冷やすことはできません。
  運転中は排熱のためご使用条件によって、室温が2℃～4℃またはそれ以上上昇します。

■吹出口と吸込口はふさがないでください。

- 吹出口は必ずルーバーを開いてご使用ください。
- 除湿機は壁などから十分スペースをとってください。
- 吹出口や吸込口がふさがれていますと、除湿量が低下し、除湿機の保護装置がはたらき運転できないことがあります。

■アルミフィンについて

- 熱交換器に使用しているアルミフィンは、性能向上のため樹脂の表面処理を実施してます。銅管のロー付の際の熱により変色やゆがんでいる部分が一部ありますが、性能および耐食性など何ら影響ありません。

3 各部のなまえとはたらき

正 面

ルーバー
運転中は必ずルーバーを開いた状態で運転してください。（☞ 7ページ）

ワイドルーバー

吹出口
除湿／脱臭した空気を吹き出します。

操作部

ウルトラサイン

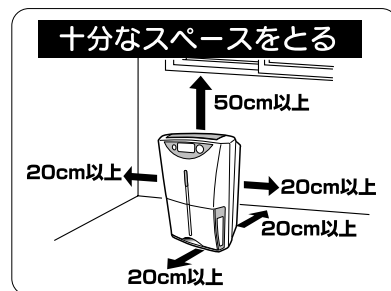
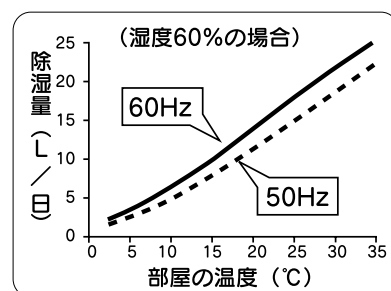
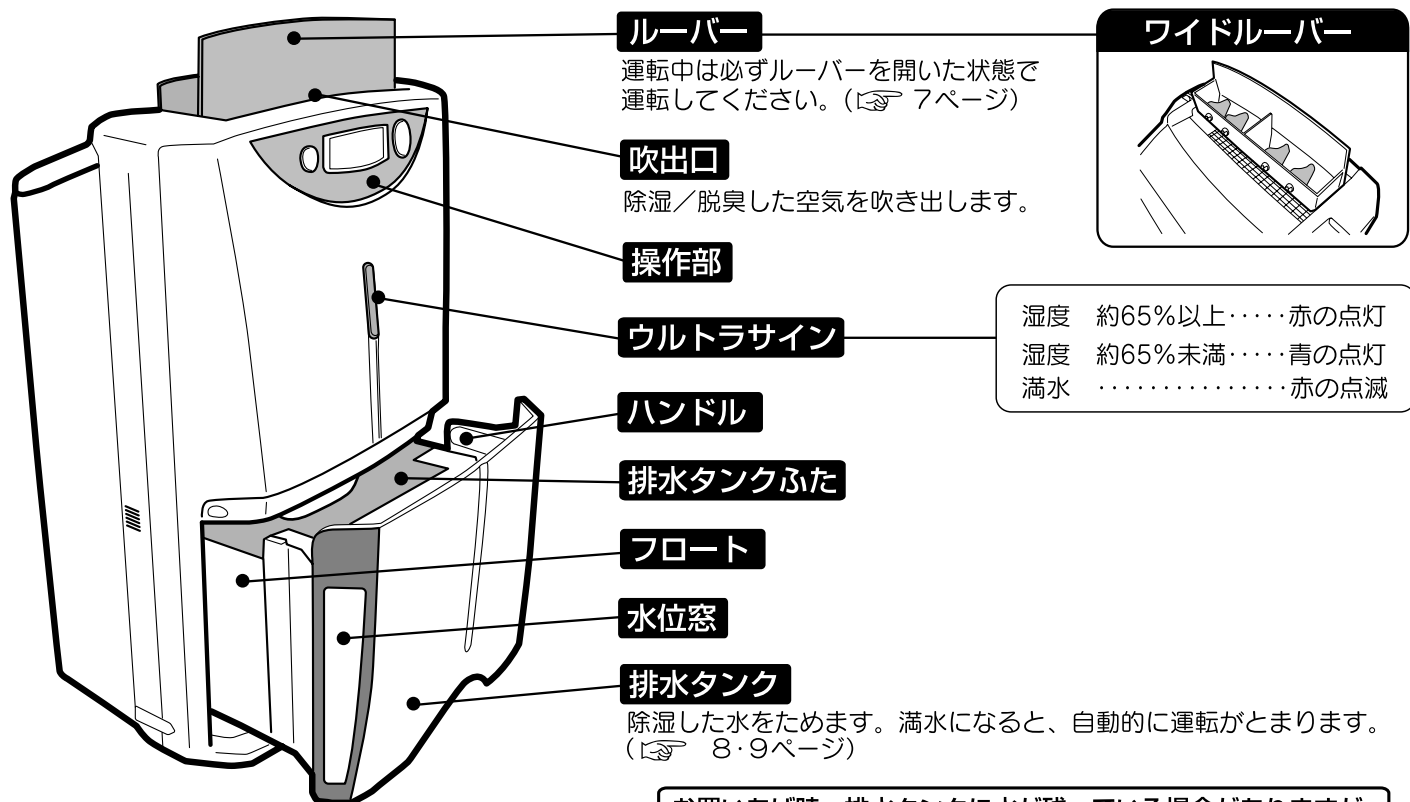
湿度　約65%以上・・・・赤の点灯
湿度　約65%未満・・・・青の点灯
満水　・・・・・・・・・・・・・・・・赤の点滅

ハンドル

排水タンクふた

フロート

水位窓

排水タンク
除湿した水をためます。満水になると、自動的に運転がとまります。（☞ 8･9ページ）

お買いあげ時、排水タンクに水が残っている場合がありますが、工場での除湿テストによるもので異常ではありません。

背 面

とって

マルチハンガー取付穴
マルチハンガー(別売品)を取り付けます。（☞ 10ページ）

マルチハンガーを穴に差しこみます

エアフィルター(吸込口)
吸い込まれる空気中のほこりやゴミを取り除きます。
室内の湿った空気を吸い込みます。
（☞ 9ページ）

ウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルター（付属品）
（☞ 4・10ページ）

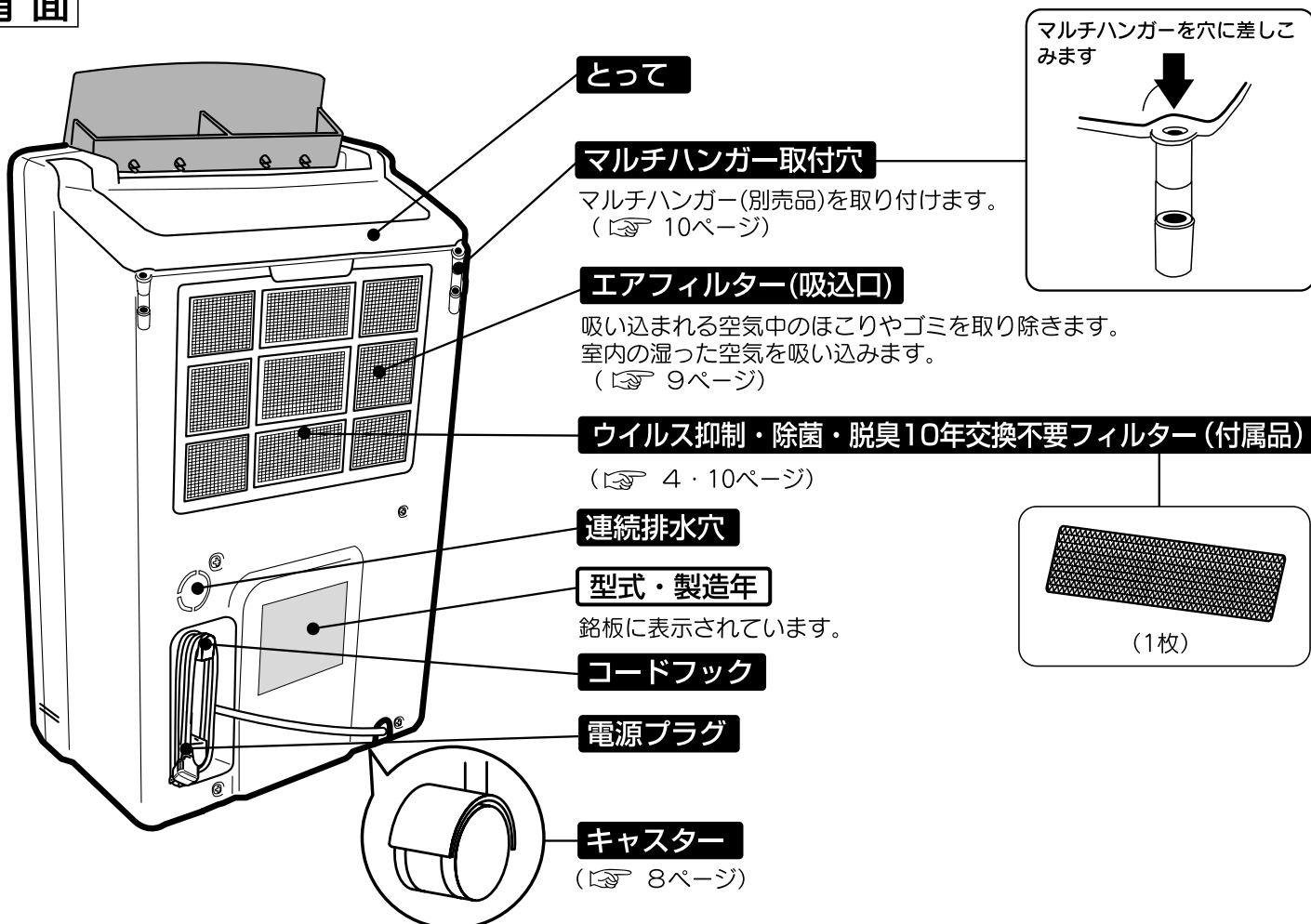
（1枚）

連続排水穴

型式・製造年
銘板に表示されています。

コードフック

電源プラグ

キャスター
（☞ 8ページ）

操作部

※イラストは説明のため全部表示した状態にしてあります。

衣類乾燥ヒーターボタン

運転中にボタンを押すと、液晶表示部に（衣類乾燥）マークが表示され、ヒーターが入り衣類乾燥運転を始めます。もう一度押すと、（衣類乾燥）マークが消えヒーターが切れ、除湿運転となります。

除湿運転入／切ボタン

ボタンを押すと、ウルトラサインが赤または青に点灯し運転を始めます。もう一度押すと、点灯が消え運転を停止します。
操作音　「入」：ピッ／「切」：ピーッ

湿度表示

お部屋の湿度を表示します。

CORONA　衣類乾燥ヒーター
湿度　88　自動　強　弱　カビ結露　入・切タイマー　時間後　8　入　切　満水
除湿　運転　入/切
入・切タイマー　オートルーバー　運転切換　低温パワフル

排水タンクが満水になると、自動的に運転を停止し 満水 表示とウルトラサインが赤で点滅し、ピピピピッと音が鳴りお知らせします。

入・切タイマーボタン

運転中に入・切タイマーボタンを押すと、切 タイマーが「1時間」から「9時間」まで1時間ごとに設定できます。
停止中に入・切タイマーボタンを押すと、入 タイマーが「1時間」から「9時間」まで1時間ごとに設定できます。

オートルーバーボタン

ルーバーのスイングの方向を切りかえたり、スイングを停止したりします。

低温パワフルボタン

運転中に低温パワフルボタンを押すと、液晶表示部に（低温パワフル）マークが表示され、室温が低い冬場などでも、パワフルに除湿できます。

現在の運転の種類を（指）マークで表示します。

運転切換ボタン

ボタンを1回押すごとに「自動」「強」「弱」「カビ・結露」の順で運転の種類を切りかえます。

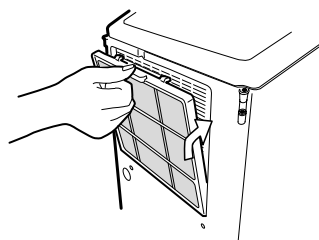
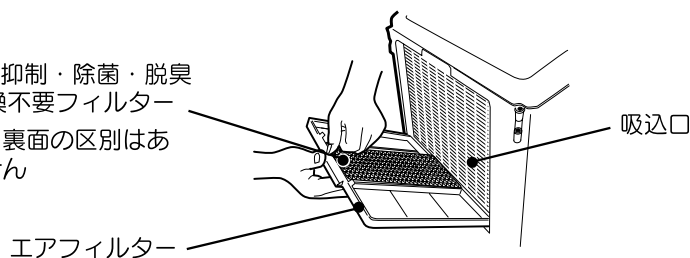
ご注意

■湿度表示は目安であり、お部屋の広さや設置場所などにより湿度計の表示とは異なる場合があります。

4 運転前の準備

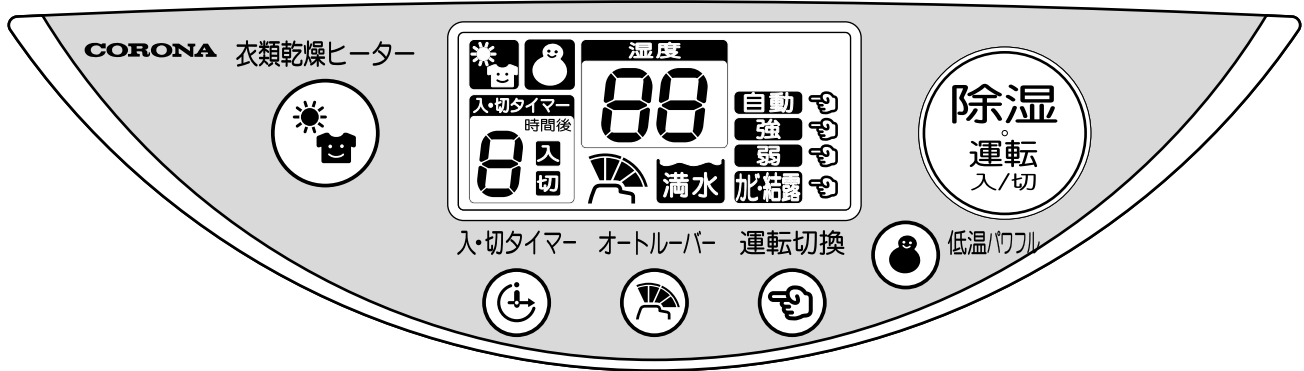
ウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルターのセット

ポリ袋からウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルターを取り出し、エアフィルターのネット側の中央部にセットします。

吸込口とはさみ込むようにセットします。

排水タンクのチェック

初使用時などは、ピピピピッと音が鳴り 満水 表示とウルトラサインが赤の点滅をして運転しない場合があります。
このような場合は、排水タンクを取り出して排水タンクふたが確実にはまっていることを確認して正しく入れ直してください。

5 運転のしかた

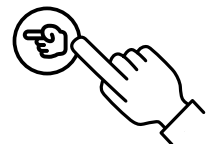
排水タンクが正しく入っているかどうか、確かめてから運転操作をしてください。排水タンクが正しく入っていないと運転しません。(その際は、ピピピピッと音が鳴り 満水 表示とウルトラサインが赤い点滅をしてお知らせします。)

1 電源プラグをコンセント(交流100V)に差し込みます。

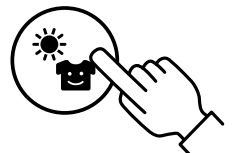
2 除湿運転入/切ボタンを押します。

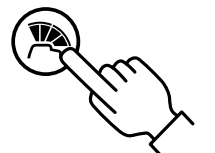
■除湿運転入/切ボタンを押すと、ルーバーが自動で開き、ウルトラサインが点灯し運転を開始します。現在の湿度が液晶表示部に表示されます。
■再度、除湿運転入/切ボタンを押すと、運転を停止します。

3 お好みの運転の種類に切りかえます。

除湿運転の種類を切りかえるには・・・

運転切換ボタンを押します。
■運転切換ボタンを1回押すごとに液晶表示部の マークが、自動→強→弱→カビ・結露に切りかわりますので、表示を確認のうえ運転切換ボタンを押してください。

早く衣類を乾燥させたいときは・・・

衣類乾燥ヒーターボタンを押します。
■液晶表示部に マークが表示され、ヒーターを併用し風速を上げた除湿運転をおこないます。
カビ・結露運転に切りかえすると、衣類乾燥ヒーター運転は解除され液晶表示部の マークが消えます。(マークなし)

風向をかえたいときは・・・

オートルーバーボタンを押します。
■オートルーバーボタンを1回押すごとに、上吹出 → 背面吹出 → 広角 → 停止の順で切りかわりますので、表示を確認のうえオートルーバーボタンを押してください。

室温が低いときに除湿させるには・・・

低温パワフルボタンを押します。
■低温パワフルボタンを押すと、液晶表示部に マークが表示されます。
冬場の室温が低いときでも、パワフルに除湿します。

4 運転の種類と液晶の表示

<table>
<tr><th colspan="2">運転の種類</th><th>液晶表示部</th><th>使いかた</th><th>運転内容</th></tr>
<tr><td rowspan="4">運転切換</td><td>自動</td><td>自動 強 弱</td><td>快適な湿度を保ちながら、ムダな運転をおさえたいとき</td><td>湿度センサーのはたらきで､お部屋の湿度を約50〜60%の適湿状態に自動的にコントロールします。</td></tr>
<tr><td>強</td><td>自動 強 弱</td><td>急いで湿気を取りたいとき</td><td>お部屋の湿度に関係なく風速強で連続除湿運転をおこないます。</td></tr>
<tr><td>弱</td><td>強 弱 カビ･結露</td><td>おやすみのときなど運転音をおさえたいとき</td><td>お部屋の湿度に関係なく風速弱で連続除湿運転をおこないます。</td></tr>
<tr><td>カビ･結露</td><td>自動 強 弱 カビ･結露</td><td>カビの発生をおさえたいとき
結露の発生をおさえたいとき</td><td>湿度を約40%に向けて強力除湿し､カビの発生をおさえます。冬など室温が低く結露しそうなときは、ヒーターを併用した結露防止運転となります。
ご注意
■カビ・結露運転設定時は、衣類乾燥ヒーターのボタンは受けつけません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">低温パワフル</td><td>自動 強</td><td>冬場の室温が低いとき
除湿しやすくしたいとき</td><td>室温が約15℃以下に下がると､自動的に低温パワフル機能がはたらいて､最大風量で除湿量をアップさせます。
(運転の種類は､自動に切りかわります。)</td></tr>
<tr><td colspan="2">衣類乾燥ヒーター</td><td></td><td>衣類などを早く乾燥させたいとき</td><td>ヒーターを併用し風速を上げた除湿運転で洗濯物を早く乾かします。
部屋の湿度が下がると自動的にヒーターを制御する節電機能があります。
ご注意
■カビ・結露を選択すると、衣類乾燥ヒーター運転が解除され マークが消えます。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">オートルーバー</td><td>上吹出</td><td></td><td>衣類などの乾燥のとき</td><td>上吹出しでルーバーがスイングします。</td></tr>
<tr><td>背面吹出</td><td></td><td>押し入れなどの湿気を取るとき</td><td>背面吹出しでルーバーがスイングします。</td></tr>
<tr><td>広角</td><td></td><td>部屋全体を除湿したいとき</td><td>上吹出しと背面吹出しを合わせた範囲でルーバーがスイングします。</td></tr>
<tr><td>停止</td><td></td><td>手動でルーバーの位置を決めたいとき</td><td>手動でルーバーをお好みの角度にセットできます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">入･切タイマー</td><td>入タイマー</td><td>入･切タイマー 時間後 2 入</td><td>セットした時間後に運転を開始させたいとき</td><td>セットした時間を経過した後、自動的に運転を開始します。</td></tr>
<tr><td>切タイマー</td><td>入･切タイマー 時間後 2 切</td><td>セットした時間後に運転を停止させたいとき</td><td>セットした時間を運転した後、自動的に運転を停止します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">満水時</td><td>満水</td><td colspan="2">満水マークが表示され、ピピピピッと音が鳴り、ウルトラサインが赤の点滅をして、自動的に運転を停止します。</td></tr>
</table>

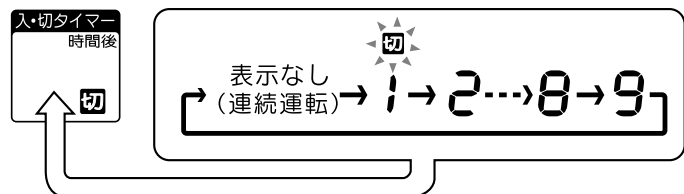
ご注意

■衣類乾燥ヒーター運転、自動運転を停止した直後に、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
ヒーターを冷却するため運転停止後約30〜60秒間自動的に送風運転をおこない、その後ルーバーが閉じます。
■運転を停止してすぐ再運転したときは、機械保護のため、約３分間送風運転をおこないます。

6 タイマー運転のしかた

タイマー表示は、液晶表示部の 入・切タイマー 時間後 入 切 マーク中の数字で表示され時間の経過とともに、残り時間を表示します。
切と入タイマーを同時にセットすることはできません。

切タイマーのセット（運転→停止）

運転中に 入・切タイマーを1回押すごとに、「1時間」から「9時間」まで1時間ごとに切りかわり、設定した時間が経過すると運転を停止します。

入タイマーのセット（停止→運転）

停止中に 入・切タイマーを1回押すごとに、「1時間」から「9時間」まで1時間ごとに切りかわり、設定した時間が経過すると運転を開始します。

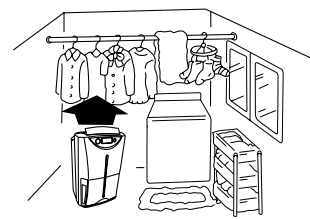
7 吹出方向の切りかえ

用途に合わせたお好みの角度が選べます。運転中は必ずルーバーを開いてください。
閉じたまま使用すると、運転を停止する場合があります。

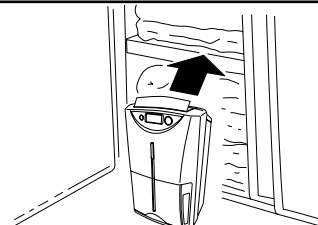
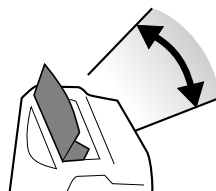
運転中にオートルーバーボタンを押します。

■上吹出

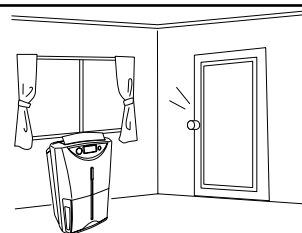
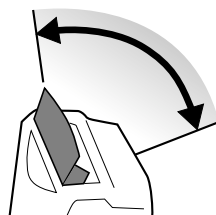
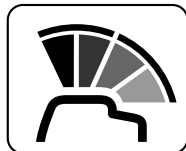
衣類などの乾燥に

液晶表示部

■背面吹出

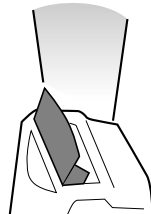
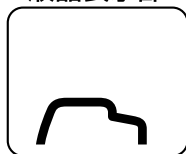
押し入れなどを除湿するとき

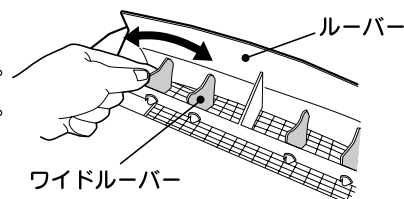
液晶表示部

■広　角

部屋全体を除湿するとき

液晶表示部

■停　止

上吹出で停止します。
ルーバーをお好みの角度にしたいときは、ルーバーの角度を手で調節してください。

液晶表示部

ワイドルーバーを動かします

■ワイドルーバーを動かすときは、必ずルーバーを停止させてから動かしてください。
■ワイドルーバーを左右に動かすことで、左右方向の風向きをかえることができます。

ご注意

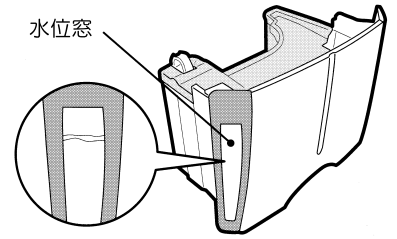
■ルーバーの動きと液晶表示の動きは、一致しません。
■位置合わせのためにルーバーが10秒程度止まることがありますが、その後動き出します。
■吹出方向によっては、風を吹き出す音がかわります。

8 満水のお知らせとタンクの水のすてかた

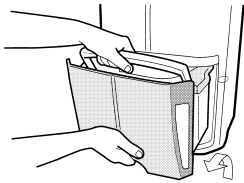
満水のお知らせ

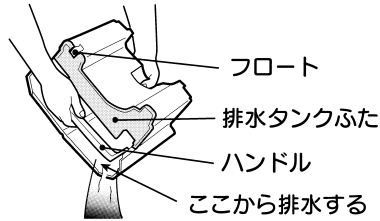
水位窓

排水タンクに約6.2Lの水がたまりますと、自動的に運転を停止し、ピピピピッと音が鳴り 満水 表示とウルトラサインが赤で点滅してお知らせしますので、排水タンクの水をすててください。

■水位窓（クリアな部分）の上端から約2cm下がったところが満水で停止するところです。

タンクの水のすてかた

排水タンクをゆっくり取り出す

運転停止直後に排水タンクを取り出すと、残っている除湿水が本体内部に滴下することがありますので、30分以上してから取り出してください。(滴下した水はふき取ってください。)

水をすてる

フロートの中に水が残っていると、満水時の自動停止装置が正常にはたらかないので、完全に水をふき取ってください。

排水タンクをもどす

必ずハンドルをねかせ、排水タンクふたが確実にはまっていることを確認し、静かに奥まで確実に押し込んでください。

自動的に水をすてる前の状態で運転を始めます。

■排水タンクが正しく入っていないと、満水時の自動停止装置がはたらいて運転できません。

ご注意

■排水タンクの中のフロートをはずさないでください。
■排水タンクを必ず正しく入れてください。正しく入っていないと満水検知がはたらいて運転できません。
■フロートの中に水や物を入れて運転しないでください。満水時の自動停止装置が正常にはたらきません。
■排水タンクふたが確実にはまっていないと、排水タンクの出し入れができないことがあります。

9 連続排水のしかた

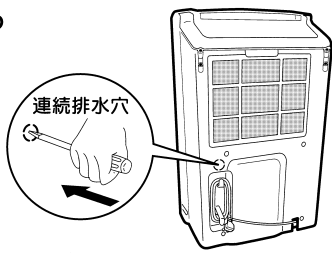
近くに排水できる場所があれば連続排水ができます。
必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、排水タンクを取り出してからおこなってください。

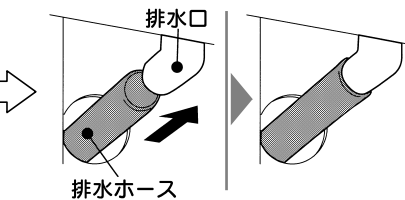
ご用意いただくもの

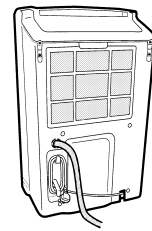
- 排水ホースとして市販品のビニールホース（内径15～16mm）
- ヤスリ
- ドライバー

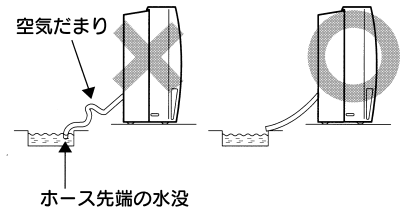
連続排水する場合

連続排水穴をあける

排水タンクを取り出し除湿機背面の連続排水穴をドライバーなどで押して打ち抜き、穴の端面をヤスリなどで仕上げます。

排水ホースを取り付ける

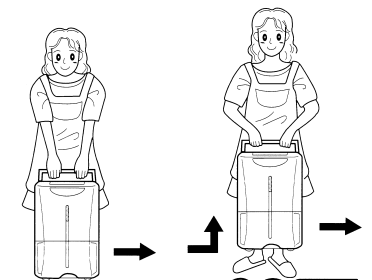
ホースの先を排水口に確実に差しこみます。

排水タンクをもどす

排水タンクをもどさないと運転できません。

ご注意

■排水ホースは排水方向に対して必ず下り勾配で排水口まで配管してください。
■排水ホースの先端を水中に入れたり、途中で高くなったり折れ曲がっていると排水できません。
■排水ホースの差し込みが確実におこなわれないと、水もれする恐れがあります。

10 キャスター移動のしかた

■除湿機を移動するときは、運転を停止し必ず排水タンクの水をすててください。
（排水タンクは運転を停止し、30分以上待って内部の水を排水タンクに落としてから取り出してください。）
■とってを持ち、キャスターを使って移動してください。
■部屋間の仕切りや、凹凸のある場所、階段、傷のつきやすい床などは、除湿機を持ちあげて移動してください。

ご注意

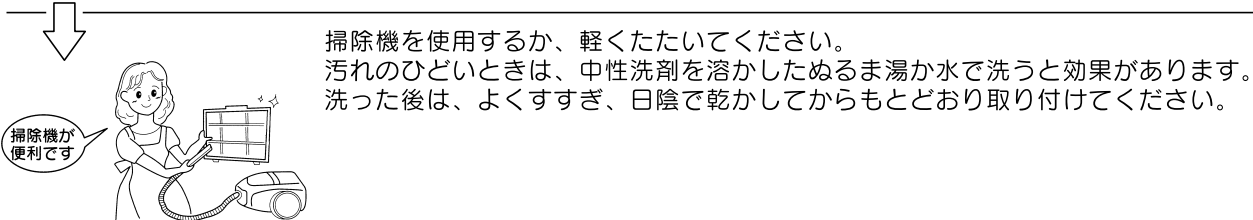
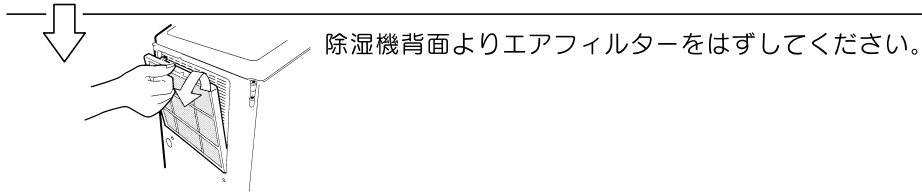
■キャスターで除湿機を移動するときに、床の材質によっては床に傷がつくおそれがあります。
傷のつきやすい床や凹凸のある場所では持ちあげて移動してください。
■除湿機を傾けて移動しますと、床の表面を傷つけます。また、除湿機内の残水がこぼれ床などをぬらすことがあります。

11 お手入れのしかた

⚠注意	お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてからおこなってください。

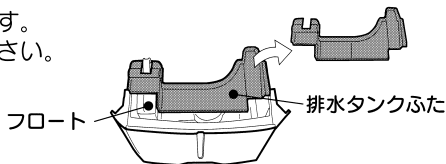
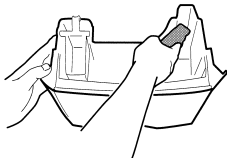
エアフィルターのお手入れ（2週間に一度）

2週間に一度はお手入れをしてください。
エアフィルターにほこりがつまると風量が減少し、能力が低下します。

除湿機背面よりエアフィルターをはずしてください。

掃除機を使用するか、軽くたたいてください。
汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で洗うと効果があります。
洗った後は、よくすすぎ、日陰で乾かしてからもとどおり取り付けてください。

ご注意
- ■エアフィルターをはずしたまま運転するとごみが付着し、故障の原因となります。
- ■除湿機は必ず正立で運搬・保管してください。

排水タンクのお手入れ

排水タンクふたを取りはずします。
フロートは、はずさないでください。

排水タンクを水洗いして、タンクおよびフロートの中の水をふき取ってください。

排水タンクふたを確実に取り付けます。

ご注意
- ■除湿機の水洗いはしないでください。感電のおそれがあります。

やわらかい布でからぶき

やわらかい布でからぶきしてください。

掃除機などでお手入れ

吸込口を掃除するときは、ロングノズルなどでおこなってください。

40℃以下のお湯を使う

40℃以上のお湯は使わないでください。
変形することがあります。

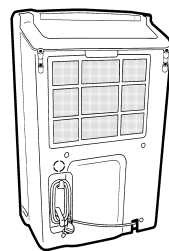
揮発性のものは使わない

ベンジン・シンナー、みがき粉、化学ぞうきんなどを使用すると変形や割れることがありますので使用しないでください。

長期間使わないとき

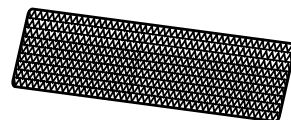
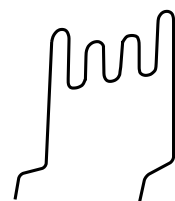
- ■運転を停止し、電源プラグを抜いてください。電源コードは除湿機背面のコードフックに巻き付けてください。
- ■排水タンクの水をすててください。
- ■エアフィルターを掃除し、もとどおりに取り付けてください。
- ■やわらかい布で除湿機をからぶきしてください。
- ■直射日光のあたらない場所に保管してください。

点検整備のおすすめ

除湿機を数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。除湿機を長持ちさせるため通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
点検整備は、お買いあげの販売店または、お近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。

12 別売品について

下記の別売品を用意しております。お近くの販売店でお買い求めください。

・**ウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルター**（型式：CD－JF2･･･交換用のフィルターです。）
・**マルチハンガー**（型式：CD－H３･･･靴などを乾燥させるためのハンガーです。）

お知らせ 〈**ウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルターについて**〉
■油汚れなどでひどく汚れたときは早めの交換をおすすめします。
■汚れたフィルターは、洗って再使用することはできません。
■一酸化炭素や有毒ガスを除去する効果はありません。

ウイルス抑制・除菌・脱臭
10年交換不要フィルター

マルチハンガー

13 このようなときには

修理・サービスをお申しつけになる前につぎの点をお調べください。

	症　状	原　因
故障ではありません	自動運転中なのに送風機だけが運転している	■部屋の湿度が低下し、適湿状態になると送風運転となります。
	風が出なくなった カチッ、シューと音が出る	■これは霜取運転をおこなっているため故障ではありません。 約5～10分間風が出なくなります。またこのとき内部の動作音と冷媒が流れる音がします。
	吹出口から温風が出る	■除湿運転時にはコンプレッサーで発生する熱により吹出風は室温より高くなります。 ■衣類乾燥ヒーター運転時はヒーター併用により温風が出ます。
	排水タンクに露がつく	■除湿水が冷たいため湿度が高いときは、露がつくことがあります。
	たまに「ピシ」という金属のあたる音がすることがある	■これはヒーターが熱膨張・収縮するときの音です。
	衣類乾燥ヒーター運転のはじめに若干においがする	■この除湿機はヒーターを装備しています。 運転はじめに若干においを感じることがありますが、これは異常ではありません。
もう一度お調べください	運転しない	■排水タンクが正しく入っていますか。 ■排水タンクが満水になっていませんか。 ■霜取り中ではありませんか。 ■電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ■ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか。 ■停電ではありませんか。
	除湿量が少ない	■吸込口や吹出口がふさがれていませんか。 ■部屋の温度、湿度が低くありませんか。 ■エアフィルターが目詰まりしていませんか。
	なかなか湿度が下がらない	■ドア、窓の開閉が多くありませんか。 ■部屋が広すぎませんか。 ■石油ストーブ、その他水蒸気が出るものがありませんか。
	音がうるさい	■不安定なところに置いていませんか。 ■エアフィルターが目詰まりしていませんか。
	洗濯物がなかなか乾かない	■洗濯物に吹出風があたっていますか。 ■広い部屋で乾燥していませんか。 ■洗濯物の量が多くありませんか。 ■室温が低くありませんか。

つぎの症状のときは、ただちに運転を停止し、電源プラグを抜き、お買いあげの販売店へご連絡ください。

■ヒューズやブレーカーがたびたび切れるとき
■電源プラグやコードの被覆が破れているとき
■誤って異物や水を入れてしまったとき
■電源プラグやコードが異常に熱いとき
■ボタンの作動が不確実なとき
■使用中に異常音がするとき
■その他、異常のあるとき

14 修理・保証

修理サービスについて

■除湿機の補修用性能部品の保有期間は製造打切後８年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
くわしくはお買いあげの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
■保証期間経過後の修理については、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

異常があるときは、運転を停止して電源プラグを抜いたのち、お買いあげの販売店にご連絡ください。
ご連絡の際には、つぎの５点をはっきりとご連絡ください。

■型式（品番）（本体銘板（☞ 3ページ）または保証書をごらんください。）
■お買いあげ日（保証書をごらんください。）
■故障内容
■ご住所・ご氏名・ご電話番号
■訪問ご希望日

保証書について

このコロナ除湿機には「保証書」が付いています。
■保証書はお買いあげの販売店でお渡しいたしますので、必ずお受け取りください。万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたしますので、保証書記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。
■保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。
もし記入がないときは、すぐにお買いあげの販売店にお申し出ください。
■このコロナ除湿機の保証期間はお買いあげいただいた日から１年（ただし、冷却装置の保証期間は３年）です。
保証書の記載内容によりお買いあげの販売店が修理いたします。その他詳細は保証書をごらんください。
■この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

お客様ご相談窓口一覧表

修理サービスや製品についてのご相談は機種名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記のご相談窓口にご依頼ください。

ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、下記のお近くの窓口にご相談ください。
名称、所在地、電話番号は、変更する場合がありますのでご了承ください。

●アフターサービスのお問い合わせは下記へどうぞ

コロナサービスセンター
0120-919-302
（修理受付専用ダイヤル）
FAX 0120-919-322

携帯電話・PHS等からは最寄のサービスセンターへ直接おかけください。

地区	名称	所在地	〒	TEL	FAX
北海道地区	札幌支店	札幌市白石区平和通16丁目南1-19	〒003-0028	TEL(011)864−0440(代表)	FAX(011)863−3154
	札幌サービスセンター	札幌市白石区米里3条2丁目6-25	〒003-0873	TEL(011)879−2121(代表)	FAX(011)871−2400
	函館営業所	函館市西桔梗町21-2	〒041-0824	TEL(0138)48−6070(代表)	FAX(0138)48−6080
	旭川営業所	旭川市東旭川南1条2丁目2-5	〒078-8261	TEL(0166)37−2330(代表)	FAX(0166)37−2338
	帯広営業所	帯広市西18条北1丁目17-1	〒080-0048	TEL(0155)35−7518(代表)	FAX(0155)35−7510
	釧路営業所	釧路市花園町4-17	〒085-0038	TEL(0154)24−4191(代表)	FAX(0154)24−0451
	北見営業所	北見市卸町1丁目1-3	〒090-0056	TEL(0157)36−9009(代表)	FAX(0157)36−5959
東北地区	青森支店	青森市古館1丁目12-38	〒030-0946	TEL(017)742−8255(代表)	FAX(017)742−8275
	青森サービスセンター	青森市古館1丁目12-38	〒030-0946	TEL(017)743−2971(代表)	FAX(017)743−1118
	秋田営業所	秋田市泉中央4丁目4-18	〒010-0917	TEL(018)864−5671(代表)	FAX(018)864−8468
	秋田サービスセンター	秋田市外旭川三千刈109-1	〒010-0802	TEL(018)864−5219(代表)	FAX(018)864−5760
	八戸営業所	八戸市売市4丁目4-7	〒031-0073	TEL(0178)24−5289(代表)	FAX(0178)45−4290
	八戸サービスセンター	八戸市売市4丁目4-7	〒031-0073	TEL(0178)47−6609(代表)	FAX(0178)71−1344
	弘前営業所	弘前市田園1-2-1	〒036-8086	TEL(0172)28−3910(代表)	FAX(0172)28−0191
	弘前サービスセンター	弘前市田園1-2-1	〒036-8086	TEL(0172)26−4770(代表)	FAX(0172)29−1133
	盛岡営業所	盛岡市門2-1-42	〒020-0823	TEL(019)622−4791(代表)	FAX(019)622−5244
	盛岡サービスセンター	盛岡市門2-1-42	〒020-0823	TEL(019)604−0281(代表)	FAX(019)604−0283
	水沢営業所	奥州市水沢区水沢工業団地4丁目79	〒023-0002	TEL(0197)22−4155(代表)	FAX(0197)22−4452
	仙台支店	仙台市宮城野区日ノ出町1-7-32	〒983-0035	TEL(022)235−3181(代表)	FAX(022)236−8810
	仙台サービスセンター	仙台市宮城野区日ノ出町1-7-31	〒983-0035	TEL(022)783−1791(代表)	FAX(022)783−1792
	郡山営業所	郡山市亀田1-51-9	〒963-8033	TEL(024)938−2240(代表)	FAX(024)938−3021
	山形営業所	山形市東青田3-6-28	〒990-2423	TEL(023)642−3255(代表)	FAX(023)642−3254
	庄内営業所	酒田市錦町1-183-1	〒998-0103	TEL(0234)31−0571(代表)	FAX(0234)31−0581
関東地区	首都圏支店	東京都北区豊島8-4-8	〒114-0003	TEL(03)3927−1151(代表)	FAX(03)3927−1160
	首都圏サービスセンター	東京都北区豊島8-4-8	〒114-0003	TEL(03)3911−1131(代表)	FAX(03)3927−1130
	東京営業所	東京都北区豊島8-4-8	〒114-0003	TEL(03)3927−1152(代表)	FAX(03)3927−1160
	立川営業所	立川市高松町1-22-3	〒190-0011	TEL(042)519−5271(代表)	FAX(042)528−2382
	千葉営業所	松戸市高塚新田95-5	〒270-2222	TEL(047)312−8330(代表)	FAX(047)312−8338
	横浜営業所	横浜市戸塚区原宿4丁目7-13	〒245-0063	TEL(045)852−4008(代表)	FAX(045)852−5540
	甲府営業所	山梨県中巨摩郡昭和町西条2491-2	〒409-3866	TEL(055)268−1567(代表)	FAX(055)268−1569
	北関東支店	さいたま市北区宮原町1-674-2	〒331-0812	TEL(048)651−1722(代表)	FAX(048)651−6370
	さいたま営業所	さいたま市北区宮原町1-674-2	〒331-0812	TEL(048)651−1231(代表)	FAX(048)651−6370
	高崎営業所	高崎市問屋町西1-3-22	〒370-0007	TEL(027)361−4806(代表)	FAX(027)361−9139
	宇都宮営業所	宇都宮市築瀬町2313	〒321-0933	TEL(028)632−5105(代表)	FAX(028)632−5205
	太田営業所	太田市高林東町2375	〒373-0825	TEL(0276)38−6571(代表)	FAX(0276)38−5508
	水戸営業所	水戸市笠原町653-2	〒310-0852	TEL(029)241−2172(代表)	FAX(029)241−4268
	つくば営業所	つくば市谷田部6788-19	〒305-0861	TEL(029)839−5325(代表)	FAX(029)836−1913
信越・北陸地区	新潟支店	三条市曲渕3-2-15	〒955-0864	TEL(0256)32−2126(代表)	FAX(0256)35−8519
	三条サービスセンター	三条市曲渕3-2-15	〒955-0864	TEL(0256)32−2129(代表)	FAX(0256)32−2137
	新潟東営業所	新潟市東区江南1-6-41	〒950-0855	TEL(025)286−9131(代表)	FAX(025)286−3313
	長野営業所	長野市大豆島5312	〒381-0022	TEL(026)221−5111(代表)	FAX(026)221−0039
	松本営業所	松本市笹賀大久保原7852	〒399-0033	TEL(0263)26−0051(代表)	FAX(0263)25−9961
	金沢支店	金沢市駅西新町1-1-25	〒920-0027	TEL(076)260−0567(代表)	FAX(076)260−0775
	金沢サービスセンター	金沢市駅西新町1-1-25	〒920-0027	TEL(076)260−0038(代表)	FAX(076)260−0738
	富山営業所	富山市田中町2-3-15	〒930-0985	TEL(076)444−0567(代表)	FAX(076)444−0611
	福井営業所	福井市和田東1-607	〒918-8237	TEL(0776)23−0567(代表)	FAX(0776)23−0580
東海地区	名古屋支店	名古屋市熱田区桜田町16-11	〒456-0004	TEL(052)746−6600(代表)	FAX(052)884−6551
	名古屋サービスセンター	名古屋市熱田区桜田町16-11	〒456-0004	TEL(052)746−6603(代表)	FAX(052)884−6554
	静岡営業所	静岡市駿河区高松2-15-30	〒422-8034	TEL(054)238−0005(代表)	FAX(054)238−0006
	岐阜営業所	岐阜市六条南2-7-8	〒500-8358	TEL(058)268−7555(代表)	FAX(058)268−7550
	津営業所	津市高茶屋3-29-38	〒514-0819	TEL(059)234−8471(代表)	FAX(059)234−8472
	沼津営業所	沼津市西椎路888-1	〒410-0303	TEL(055)968−6210(代表)	FAX(055)968−6212
近畿・四国地区	大阪支店	吹田市南金田1-8-47	〒564-0044	TEL(06)6380−2111(代表)	FAX(06)6386−7262
	大阪サービスセンター	吹田市南金田1-8-47	〒564-0044	TEL(06)6386−5670(代表)	FAX(06)6386−5588
	高松営業所	高松市今里町1-8-5	〒760-0078	TEL(087)835−1711(代表)	FAX(087)835−0160
	京都営業所	京都市伏見区竹田段川原町211	〒612-8414	TEL(075)643−2002(代表)	FAX(075)643−0870
	神戸営業所	神戸市西区枝吉5-132	〒651-2133	TEL(078)922−2431(代表)	FAX(078)922−2438
	彦根営業所	彦根市正法寺町南出78	〒522-0024	TEL(0749)24−6239(代表)	FAX(0749)26−2116
	福知山営業所	福知山市荒河東町68	〒620-0061	TEL(0773)22−0827(代表)	FAX(0773)23−7592
	松山営業所	松山市西垣生町780-3	〒791-8044	TEL(089)968−7351(代表)	FAX(089)968−7353
中国地区	広島支店	広島市安佐南区祇園3-27-20	〒731-0138	TEL(082)871−3310(代表)	FAX(082)871−3306
	広島サービスセンター	広島市安佐南区祇園3-27-20	〒731-0138	TEL(082)871−3315(代表)	FAX(082)871−0272
	岡山営業所	岡山市北区辰巳35-103	〒700-0976	TEL(086)243−7751(代表)	FAX(086)243−7191
	米子営業所	米子市目久美町235-1	〒683-0035	TEL(0859)33−8157(代表)	FAX(0859)23−0709
	徳山営業所	周南市徳山字一ノ井手5631-4	〒745-0882	TEL(0834)22−5567(代表)	FAX(0834)22−5589
九州地区	福岡支店	福岡市博多区東比恵2-2-40	〒812-0007	TEL(092)474−5771(代表)	FAX(092)474−5775
	福岡サービスセンター	福岡市博多区東比恵2-2-40	〒812-0007	TEL(092)474−6001(代表)	FAX(092)474−6414
	北九州営業所	北九州市小倉北区愛宕2-6-4	〒803-0828	TEL(093)592−8611(代表)	FAX(093)592−8666
	鹿児島営業所	鹿児島市田上7-16-5	〒890-0034	TEL(099)281−1321(代表)	FAX(099)281−1252
	熊本営業所	熊本市尾ノ上1-11-12	〒862-0913	TEL(096)367−7361(代表)	FAX(096)369−6323
	長崎営業所	長崎県西彼杵郡時津町左底郷浜田74-1	〒851-2106	TEL(095)882−7710(代表)	FAX(095)882−7767
	宮崎営業所	宮崎市霧島3-59-2	〒880-0032	TEL(0985)29−1680(代表)	FAX(0985)25−0685
	大分営業所	大分市三佐1-19-7	〒870-0108	TEL(097)523−5161(代表)	FAX(097)523−5162
沖縄地区	沖縄営業所	宜野湾市宇地泊738 シーサイド・パーク102	〒901-2227	TEL(098)897−5677(代表)	FAX(098)897−5679

19081102

本社・工場	三条市東新保7-7	〒955-8510	TEL(0256)32−2111(大代表)
柏崎工場	柏崎市宝町2-58	〒945-0817	TEL(0257)23−5175(代表)
長岡工場	長岡市下条町倉ノ浦1069	〒940-1146	TEL(0258)22−2121(代表)

愛情点検

長年ご使用の除湿機の点検をぜひ！

●除湿機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

このような症状はありませんか		ご使用中止	
	■ スイッチを入れても運転しないときがある ■ 電源プラグやコード等が異常に熱くなる ■ こげくさい臭いがしたり、異常な音がする ■ コードに触れると通電しなかったりする ■ ブレーカー、ヒューズがたびたび切れる ■ その他の異常や故障がある		故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。 点検・修理についての詳しいことは、お買いあげの販売店にご相談ください。

株式会社

ホームページ http://www.corona.co.jp/

134WA0419 -0 1 2 3 Ⓝ 24